



# 港南中便り

第8号

学校公式ホームページ <https://konan-j.esnet.ed.jp/>



## ワクワクして、チャレンジ！！ ～仲間との絆を深めた2日間～

1年生は、10月18日(日)と19日(月)の1泊2日で大洲青少年交流の家に研修に行ってきました。二日間とも過ごしやすい秋の気候の中、ウォークラリーや座禅、カヌーへのチャレンジを通して仲間との絆を深めることができましたようです。



### ☆☆協力することの大切さ！

1年5組 I

ウォークラリーでの思い出は、友達と一緒に大洲のいろいろな場所を巡りながらクイズを解いたことです。その中でも一番心に残っているのは、大洲城です。ウォークラリーではどの道を進むのかで、友達ともめ事になりましたが、大洲城では、班のみんなと協力して難しい問題を解くことができ、次のポイントに進むことができました。次に心に残ったことは、道に迷ったことです。かなり進んだ地点でコースを間違えていることに気がきました。同じように間違いに気付いた他の3チームと一緒にコースを戻り、青少年交流の家に到着することができました。みんなとの協力があったからこそ、クリアできたのだととてもうれしくなりました。



### ☆☆みんなで考え、進む！

1年3組 Y

僕は、1班の班長でした。班長として班員をまとめて引っ張っていくことは大変でした。でも、班にはとても仲の良い友達がいまいました。その友達がいろいろと助けてくれ、とても心強かったです。ウォークラリーでは、みんなでコースを考え、進んで行けたのが、とても楽しかったです。コースの中の山道では、こけが生えていたり、木々がとても美しいところがあったりと、神秘的なムードを感じました。自然はすごいなあーと思いました。また、木が倒れているのを友達が持ち上げてくれて通りやすくしてくれたりもしました。山道では何度もこけそうになりました。

みんなと一緒にゴールできたときはとてもうれしかったです。



## ☆☆座禅。自分の心と向き合う

1年2組 S

私は、この宿泊研修で初めて座禅を体験しました。最初は、足が痛くて座禅をし続けることができませんでした。しかし、我慢して座禅を続けていると座禅をすることが苦痛でなくなり始めました。すると、心が落ち着き、座禅に集中して取り組むことができました。すると、心にも余裕が生まれてきたように感じ、自然と自分を見つめ直すことができました。

座禅で体験した感覚を活かし、普段の生活でも学校生活でも心を落ち着かせた言動を心掛けていきたいです。



## ☆☆深めることができた友情！

1年6組 M

ウォークラリーや座禅、カヌーといった研修だけでなく、友達との食事やみんなのお風呂、そして、私たち班長には班長会と、次々と活動があり、とても忙しいなあーと思いましたが、気持ちは充実していました。忙しい活動の中でも誰もがさわやかに挨拶ができ、時刻も守れていました。自由時間は、班の友達とおしゃべりをしたり、トランプをしたり、つどいの広場で遊んだりと楽しく過ごすことができました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、食事中におしゃべりができず、少しさみしくは感じましたが、料理をおいしく味わうことができました。今回の研修では、班の友達と協力し、友情を深めることができました。二日間の大洲青少年交流の家で深めた友情でこれからの学校生活をより充実したものにしていきたいです。



## ☆☆またやってみたい！カヌー！！

1年4組 M



最初、つどいの広場に集まったときは、雨が降っていました。でも、私たちがカヌー場につく頃には雨は上がっていました。そんなうれしい天候の中で、私は初めてカヌーを体験しました。講師の先生からパドルの使い方を初歩から丁寧に教えていただきました。最初は不安で操作に慣れなかったけれど、講師の先生のサポートや友達からの方向の指示もあり、だんだんと自分のペースで楽しく漕ぐことができました。私が思っていた以上に、漕ぐのに力が必要でした。

大洲の豊かな自然の中でするカヌーは、普段とは違う非日常感を味わえました。また、カヌーをやりたいです。



## ☆☆できた！！貴重な体験

1年1組 I

カヌーの体験は初めてで、とても楽しみにしていました。バディ(ペアの友達)と協力しながらカヌーを運び、活動を開始しました。はじめは安定感がなく、まっすぐに進めませんでした。しかし、何度か乗るうちに操れるようになり、とても楽しかったです。私は何度か友達のカヌーにぶつかってしまう場面がありましたが、「沈(チン)」することなくできたのでうれしかったです。晴天でなかったのが残念ですが、貴重な体験ができたと思います。

新型コロナウイルス感染症に負けず、予防対策をしながら今回の体験ができたことに感謝したいです。